

善福寺川、東京湾とのつながりを考える ビオトープの再生

善福寺川は善福寺池に源を発し、下流は神田川を経て隅田川につながり東京湾へと注ぎます。

隅田川河口部にあたる「お台場海浜公園での潜水調査」でみられるさまざまな海で育つ生物の中には、アユのように海から川に遡って育つ魚や、ボラやスズキなどの一時的に川の中まで入り込む魚もいます。

また、川や池で育つテナガエビやスジエビ、モクズガニ、そしてウナギの子供（幼生）は海で生活してから川に戻ってきます。

善福寺川でも彼らが生活できる環境を再生すれば、東京湾からさまざまな生物が戻り、釣りや生物観察をとおして海とのつながりが理解できる身近なビオトープができあがります。

7/6

（日）午後2時～4時

場所：あんさんぶる荻窪4階 第1～3教室（荻窪5-15-13）



東邦大学名誉教授

講師：ふろたとしお
風呂田 利夫 氏

対象：区内在住、在勤、在学の方

定員：40名

参加費：200円

申込み：電話にて、6/11から（申込順）

託児あり

2歳～就学前、定員6名

託児保険料100円

※託児の申込みは、
7/4まで



申込み
問合せ先



すぎなみ環境情報館

〒167-0051 杉並区荻窪5-15-13



3398-3191

企画運営：NPO法人すぎなみ環境ネットワーク

（HP ⇒ <http://www.ecosuginet.jp/>）

